

◆「済州ワールドミュージック オルムフェスティバル」・「耽羅(タムナ)文化祭」が開催！ 奈良市からも芸能団が出演

10月8日(土)・9日(日)の両日、韓国・済州特別自治道において、済州ワールドミュージック オルムフェスティバルが開催されました。このフェスティバルは東アジア文化都市交流事業と連携して開催されたもので、国内外からワールドミュージック分野の演奏家が参加する多国的な芸術祭です。

奈良市からは、「奈良楽譜」が出演し、「ETENRAC」(古典雅楽「越天楽(えてんらく)」を編曲)や「ICHIKOTSU」(古典雅楽「壺越調(いちこつちょう)調子」より編曲)、韓国民謡の「アリラン」などを演奏しました。

コンサートにあわせて奈良市行政団も訪問し、仲川市長は「奈良楽譜はワールドミュージックにふさわしい、奈良の伝統と現代を融合した素晴らしいアーティスト。皆さんと一緒に最後までフェスティバルを盛り上げていきたい。」と挨拶しました。

また、7日(金)に行われた第55回耽羅(タムナ)文化祭にも奈良市から「葛城楽所雅遊会(かつらぎがくそ がゆうかい)」が出演しました。

耽羅文化祭は、長い歴史と長年の伝統を誇る耽羅千年の文化を体験できる、済州を代表する祭りとして位置づけられています。

演目は「行道楽」、「声明(しょうみょう)と散華(さんげ)」、「舞楽 納曾利急(なそりのきゅう)」。

来場者は葛城楽所が奏でる鉦鼓(しょうこ)や太鼓、笛など日本古来の楽器の調べに聞き入っていました。

また、両イベントへの出演に先立ち、両団体は7日(金)に地元のハンラ小学校において公演を行いました。小学生たちは日本の伝統楽器に興味津々。実際に楽器に触れることもでき大喜びでした。



オルムフェスティバルでの奈良楽譜の演奏



仲川市長があいさつ



耽羅文化祭での葛城楽所の演奏



ハンラ小学校の生徒と交流する葛城楽所(左)と奈良楽譜(右)の皆さん



維新派公演「アマハラ」当日券販売のお知らせ

「アマハラ」当日券を10月14日(金)から24日(月)の各日、20枚程度を販売予定です。

販売時間：各日 開演の1時間前より(午後5時15分開演)

販売場所：公演会場受付

◆エディブルランドスケープ「捧 -Sacred Food-」を開催！

10月10日(月)、春日大社の飛火野の森で、風景を食で表現する「エディブルランドスケープ」の作品発表が行われました。

会場となった飛火野の森は、大らかな日本の宗教観を象徴するような、芝生の丘の上に広がる穏やかな場所。「捧 -Sacred Food-」というテーマのもと、集まった60名を超えるお客さまの前で、食部門ディレクターの船越雅代さんが「神饌(しんせん)を学びながら用意した」という色とりどりの食材を祭壇に並べました。

料理に使われた食材は、安納芋や柿、ドレッシングに使われたタンジェリンといった色鮮やかなものをはじめ、大きなズイキや冬瓜、マコモダケや四角豆といった、この時期に旬を迎える野菜や、地元産の果物、吉野の鮎、などなど。

神聖な森と人が食べる祭壇を繋ぐために敷かれたオクラの花やイチジクなどは、丘の上の馬酔木の木も彩りました。

今回は県外からの参加者も多く、東京からのお客さまは「自然の中で自然のものをいただく、当たり前だけれど忘れていた感謝の気持ちを思い出します。」と感想を話していました。



祭壇に並んだ色とりどりの食材



神聖な森と祭壇を繋ぐ



多くの人が訪れました

◆「古都祝奈良FINAL 美味とアートの探求ツアー」参加者募集中

古都祝奈良もあと一週間で閉幕です。皆さんもう会場は周られましたか。

まだの方のために、また、もう一度訪れたいという方のために「古都祝奈良FINAL 美味とアートの探求ツアー」と題して、食にもこだわったバスツアーを企画しました。

コースは2コース。Aコース(募集人員20名)は春日大社、元興寺、東大寺、興福寺を巡る「奈良の朝と食にこだわるプレミアムツアー」、Bコース(募集人員25名)は西大寺、大安寺、薬師寺、唐招提寺を巡る「今だけの奈良 社寺特別拝観とアートのプレミアムツアー」です。

●実施日：10月22日(土) ●参加料：大人お1人5,500円 ●申込期限：10月20日(木)

この機会にぜひお申し込みください。(くわしくは公式ホームページをご覧ください。)

蔡國強「船をつくる」プロジェクトの展示を延長します。

「東アジア文化都市2016奈良市」のシンボルプロジェクトである東大寺の「船」を12月下旬まで展示延長します。午後9時までライトアップもしていますので、冬のアートもお楽しみ下さい。

担当：奈良市東アジア文化都市推進課

電話：0742-27-0120

FAX：0742-27-0121

Mail：culturecity-nara@city.nara.lg.jp



公式HP



Facebook



Twitter